

漆山又四郎 ウシロウ 國漢學者、書院學者。明治六年一月六日山形縣生れ、昭和二十二年八月五日歿（六三—一九八）。字有素、通稱珍藏。號

八海生、六谷、天童、天童八郎、山天童、有樹、東海釣客、桑村、白

鷹山樵、知行齋、石嵩生、萬仞、萩月庵、萩月菴主人、蟬庵、漆山天

童、漆山桑村等。明治二十四年上京、濟生學舎で盛學を學ぶ。のち幸

田露伴の所に入り小説を發表、また「新洋書類從」編纂にも關與。

鈔著書「馬琴名文集」（萩月菴主人名、編、明治二十一年四月十七日

文學同志會）、「鴨長明海道日記」（漆

山桑村名、校訂、明治二十二年八月十

五日文學同志會）、「紀行、風俗吟月」

（同、選、明治四十一年六月五日毎注

書店）、「名文軌範」（大町桂月名義、

編、大正六年五月二十一日水野書店）、「浮世繪年表」（漆山天童名、

大正九年二月十日風俗吟月繪卷圖書刊行會・吉川弘文館）、「陶淵明集」（譯

註、昭和二年九月十日岩波書店「岩波文庫」）、「註杜詩」全四冊

（卷之一・昭和四年二月二十五日、卷之二・四月二十五日、卷之三・

五月二十五日、卷之四・七月五日岩波書店「岩波文庫」）、「註唐詩

選」全二冊（上卷・昭和六年五月五日、下卷・十日岩波書店「岩波文

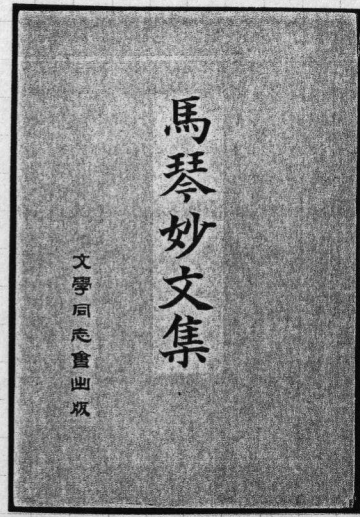
庫」）、「譯李太白詩選」全二冊（上卷・昭和七年十一月五日、下卷

・八年四月十五日岩波書店「岩波文庫」）、「新

浮世繪年表」（漆山天童名、昭和九年五月十五日

奎光書院）、「註和漢朗吟選集」（昭和九年九月

二十日奎光書院）、「百科辭典の知識」（合著・下中瀨二郎編、昭和



十年二月一日平凡社）、可註『二體詩』（昭和十一年九月）二十日奎光書

院）、可現『現代語譯義經詩』（昭和十一年九月九日平凡社）『現代語譯國文學

全集』）、飯田忠彦修『譯文大日本

野史』（譯一・昭和十八年二月十

五日）、一・九月十日春秋社松相館、

張文成作『遊仙窟』（譯註、昭和一

十四年十一月十五日岩波書店「岩波

文庫」）、上田秋成著『漆山本春雨

物語』（校訂、昭和二十五年四月一

十日岩波書店「岩波文庫」）等。

文獻、黒江大郎著『漆山文四郎』（昭和二十六年八月）二十日山形、

山塊発行所）等。

